学校番号	2002

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学)幼児教育音楽	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	バイエル教本、自主教材プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

幼児教育系に進学をめざす生徒を対象に、ピアノ演奏の基礎、歌唱、アンサンブルの表現の諸能力を養います。幼児教育における、実践的、効果的な音楽表現について学び、楽曲のイメージを、音楽がどのように形づくられているかということに関連させて表現する方法について学習していきましょう。実技試験は授業中に個別、又は発表形式で行います。お互いに演奏を聴き合うことで他者の表現を知り、刺激を受け、受け止めることで感性を広げていき、今後の音楽表現に生かしていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
主にピアノの基礎を学び、必要となる技能を身に付け高めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
音楽の多様性について理解を深め、より広い視野で音楽を捉えることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的な音楽活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	**主に基礎的ピアノの音楽表現において、学んだことを取り入れ、自己のイメージを持ち、創意工夫できるために必要な知識・技能を身に付けている。**	**学習した知識・技能を生かし、表現したい自己のイメージを膨らませながら、楽曲にふさわしい音楽表現を創意工夫しようとしている。**	**主体的・協働的に幅広い活動に取り組み、その中で他者との調和を意識し、創意工夫過程で様々な表現を試し、意欲的に取り組んでいる。**
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	表現の基礎	**オリエンテーション** **ピアノの奏法の基礎** バイエル No1～26	a:【知】楽器の特徴や楽譜の読み方について理解している。【技】基本的な技能を身に付けている。 b:授業の振返りの中で、自己の課題をみつけ、スキルアップに役立てている【思】【表】 c:様々な演奏に関心を持ち、主体的・協働的に活動に取り組もうとしている。	ワークシート 確認テスト	レポート 実技テスト	観察 振返りシート
		童謡に親しもう	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解している。【技】歌唱表現するために基礎的な発声の技術を身に付け表現できている。 b:音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、個性豊かに表現できている。 c:言葉の特性や曲にふさわしい発声で表情豊かに歌うことに関心を持ち、主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 確認テスト	レポート 実技テスト	観察 振返りシート
2学期	表現の発展	自由曲	a:【知】楽器の特徴や楽譜の読み方について理解している。【技】基本的な技能を身に付け、表現している。 b:授業の振返りの中で、自己の課題をみつけ、スキルアップに役立てている【思】【表】 c:様々な演奏に関心を持ち、主体的・協働的に活動に取り組もうとしている。	ワークシート 確認テスト	実技テスト レポート	観察 振返りシート

		「こどものうた」に親しもう	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わりを理解している。【技】歌唱表現するために基礎的な発声の技術を身に付け表現できている。 b:音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、個性豊かに表現を工夫できている。 c:言葉の特性や曲にふさわしい発声で表情豊かに歌うことに関心を持ち、主体的・協働的に取り組もうとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 確認ﾃｽﾄ	ﾚﾎﾟｰﾄ	観察
3学期	表現・鑑賞	コンサートを開こう ～音楽Ⅱのまとめとして	a:一年間の学習を通して、表現や鑑賞の「知識」に関する諸事項について理解している。また、技能に関する諸事項を身に付けている。 b:音楽の諸事項を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように表すかについて、思いや意図を持っている。 c:1年間の音楽学習のまとめとしてコンサートを企画実施することや、音楽活動を楽しみながら主体的・共働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ （企画書）	実技ﾃｽﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ	振返りｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度